

# ウサギのユメミルポエ夢

## 「姫路サファリーパーク」

5月18日はお友達と観光バスで大阪万博公園を通ったら、大きい「観覧車」も見えないので前のエキスポパークの遊園地もなく寂しくなった。伊丹を通ると「ヒヨコ」マークのモノレールが走っているのが見えた。「ヒヨコ」を見て「インスタントラーメン発明記念館」に行った事を思い出した。



姫路サファリーパークに行きました。バスでライオンやキリンなどを見ました。屋から散歩をしたら小ザルが木に上がって遊んでいた。鳥やかわいいインコなどがいました。ゴンドラに乗ってバスが待っている所に帰りました。楽しい一日でした。  
(ウサギ)

## 俳句

『桜の日 木に咲く太陽 まぶしいな』	小林 正明
『今年も 巨人は 優勝だ』	鈴木 茂司
『春の日に 取れる魚は 春がつお』	藤岡 正義
『キレイだな ピンクに染まる 春の川』	ウサギ

## 行事予定

8月 夏外出・夏まつり  
 9月18日 ふれあいまつり  
 (京都市伏見社会福祉総合センター)  
 11月 秋外出  
 12月 忘年会  
 平成23年  
 1月 冬外出  
 2月 節分  
 3月 ひなまつり

## 編集後記

♪ **バーベキューおいしかった**(プーさん)  
 ♪ **バーベキュー楽しかった**(鈴木茂司)  
 ♪ **阪神よかった!** (たいがー)  
 ♪ **仲間の記事を書いてくれて 機関紙できて 嬉しかった**(ウサギ)  
 ♪ **機関紙発行までが長かったですが、 楽しくできました**(大谷)

第28号

平成22年8月3日発行

京都市伏見障害者テイクサービスセンター  
 〒612-8318  
 京都市伏見区紙子屋町544  
 (075)603-1290  
<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/fusimids/>  
 E-mail: fusimids@mbox.kyoto-inet.or.jp

# たんぱぱしたより

## 飯盒炊爨

今年の飯盒炊爨は全員で一日ではなく、4グループに分かれて4日間で行きました。場所も太陽が丘と青土ダムの2ヶ所で、私は太陽が丘へ行きました。メニューはバーベキューでした。太陽が丘に着いたら、バーベキューの材料がもう切ってあったので焼くだけになっていました。焼いて食べるだけだったので後はゆっくりと過ごして、ちょっと散歩をしたりしました。そしてさすがに雨が降ってきたので予定時間より早く車に乗り込みました。センターに帰って来る時間より1時間ぐらい早いのでドライブをしました。途中で冷たい物が欲しくなったのでちょっと店に寄って抹茶アイスを買って来てもらって車の中で食べてからセンターへ向かいました。私の行った日は天気が悪くて外の景色があんまり見えなくて少し残念でしたが、暑くなくてよかったです。(プーさん)



## 新しい仲間たち

はじめまして、小谷達矢です。今年の3月に呉竹総合支援学校を卒業して、週に2回、水曜日と金曜日に通っています。

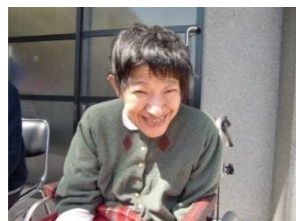
最初はかなり緊張していましたが、二ヶ月が経ち新しい生活にも慣れてきたところです。

今までの活動では、映画観賞が一番良かったです。映画はわりと好きな方で、時々レンタルDVDを観ています。

あと、音楽を聴くのも好きで、いつも家では、ウォークマンで聴いています。どちらかといえば洋楽が好きです。最近流行っている、日本の歌などは、あまり知らないなので、お勧めの曲などあれば教えてください。

どうぞよろしくお願いします。

(小谷達矢)



テレビを見るのが好きです。森昌子が好きで、昔からよく聞いています。よろしくお願いします。(羽賀三穂)

(羽賀三穂)

甘えん坊で好奇心たっぷり。電車、アンパンマン、絵本が大好き！！お風呂も好きです。よろしくお願いします。

(林下一範)



映画やテレビを見たり、歌を歌うことが好きです。散歩をすることも好きです。皆さんとたくさんお話をして仲良くなりたいです。(今西奈津子)



野球を見るのが好きです。食べることが好きで和食が好きです。花を見たり、散歩やドライブが好きです。

オセロが得意です。(藤岡正義)



## 新しい職員

4月1日より職員になりました。久保田智恵です。

この4ヶ月戸惑いと発見の毎日ですが、頑張りたいと思っていますので

よろしくお願いします。

(久保田智恵)



4月から新しく仲間に入ることになった西村拓史です。

みなさんと楽しく過ごしていきたいと思っています。

何卒よろしくお願いします。

(西村拓史)



今年6月に逝去された中居幾子さんが描かれた絵です。(作:サクラ)

## 「やあ 現実！！！！」

私事で申し訳ないのですが、はっきり言わせて頂くと健常者には、あじわう事の出来ない思いがありました。私の場合、不幸中の幸いにも、チャットの開発者であるM社長に出会い何でも話せるようになりました。十人十色という言葉もあるように人はそれぞれ価値観の違いは、いなめません。

そこが年齢や性別も違ってくると……でもいくら良い道具を使っているとはいえ言葉のイントネーションを付けるには、かなりの無理があり、たとえば「このはしは使えません」という紙がはしに貼ってたらどうでしょう、そのはしが指しているのは、海を渡る橋なのか上下左右のはしなのか解りません。

前日も私の記事を読んでいただいた方は、ご存知かと思いますが2人の甥も春から早いもんで保育園児、そんな2人とはいわばもちつもたれつの関係…「よくぞ！生まれてきてくれたね」という気持ちでいっぱいです。

そこでわかっていたきたいのは不意の事故であったという現実、この現実からぬけ出せないのも現実、でもそこからは抜け出せないのも悲しい事に現実です。でもわかっているそんな現実があったからこそ、こうしていろんな方々に障害者の私の声をとばせるんですね。

ここで誤解される前に言わせて頂くとショートに入るのは、私の強い希望あつてのことです。

(まどちゃん)